

文教大学付属 生活科学研究所主催 公開講座

学校と地域の連携による 放課後支援

定員
200名
(先着順)

入場無料

2019年

10月26日土

13:30~16:30

※お申込み方法は裏面をご覧ください。

会場／文教大学 越谷キャンパス 12号館 12101教室

テーマと趣旨

我が国は学校と地域の連携による教育の推進に取り組み、様々な改革が進められている。中でも主に学校を場とする授業前や放課後活動の支援は、その中心的な活動の一つといえる取り組みである。日本ではそうした活動は地域学校協働活動の一貫として実施されており、小学生対象のみでなく中学生や高校生を対象とする事業も展開しはじめている。日本の場合、学校と地域の連携には企業やNPO等の多様な組織・機関・団体の参加も期待されている。

他方、放課後支援は日本ばかりではなく、他国においてもその進展が認められる。こうした取り組みは正規授業外の教育としてExtended Educationという概念で捉えられており、国際ジャーナルの発刊や国際会議が開催されるなど研究の進展もみられる。

本公開講座は、「学校と地域の連携による放課後支援」を主題とし、学校と地域の連携による放課後支援の現状を理解すると共に、今後の更なる推進を図るために残された課題や意義の検討を目的としている。ここでは、日本の教育政策の概要を文部科学省 総合教育政策局 地域学習推進課 地域学校協働活動推進室 室長をお招きしてご説明を頂くと共に、実際に現場で多様な活動支援を行うNPO関係者や、海外の事例としてスウェーデンの放課後支援に携わった講師をお招きする。日本、及び海外の現状の理解と今後の方向性を検討したい。

主催：文教大学付属 生活科学研究所

後援：埼玉県教育委員会、越谷市教育委員会、草加市教育委員会、春日部市教育委員会

学校と地域の連携による放課後支援

日時:2019年10月26日(土) 13:30~16:30 / 会場:文教大学 越谷キャンパス 12号館 12101教室

講師

- 岡 貴子 氏 | 文部科学省 総合教育政策局 地域学習推進課 地域学校協働活動推進室 室長。
国の教育政策として学校と地域の連携による教育の推進に携わる。
 - 村井 琢哉 氏 | NPO法人山科醍醐こどものひろば理事長。子どもの居場所づくりに携わる。
 - 田中 麻衣 氏 | スウェーデンの学童保育の再建、学校の教頭及び校長職を経て、
現在は幼稚園運営並びに特別支援教育の支援業務に携わる。
- コーディネーター
- 金藤 ふゆ子 | 文教大学教授。放課後支援の国際比較研究に携わる。

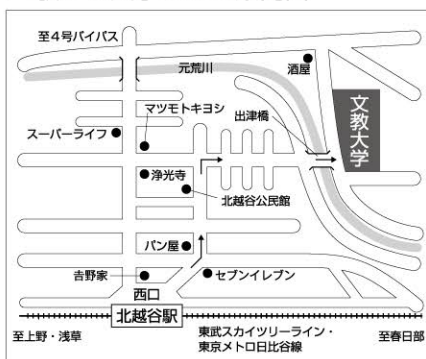
プログラム

開演	13:30	諸連絡 生活科学研究所所長 挨拶 金藤 ふゆ子
講演	13:40~14:10 14:10~14:40 14:40~15:10	岡 貴子 氏の講演(行政の立場から) 村井 琢哉 氏の講演(実践・NPOの立場から) 田中 麻衣 氏の講演(海外の実践の立場から)
	15:10~15:20	休憩
シンポジウム	15:20~16:30	学校と地域の連携による放課後支援 —支援の質はどうすれば高められるのか?— シンポジスト:岡 貴子 氏、村井 琢哉 氏、田中 麻衣 氏 コーディネーター:金藤 ふゆ子

会場

文教大学
越谷キャンパス
12号館
12101教室

■ 駅から大学までの案内図



東武スカイツリーライン・東京メトロ日比谷線
「北越谷駅」下車 徒歩10分(準急は越谷駅で乗り換え)



12号館12101教室(会場)

お申込み方法

郵便はがき、Eメール、 お電話からのお申込み

参加者の氏名、住所、連絡先(メールアドレスもしくは電話番号)を明記の上、下記の「お問い合わせ先」までお申し込みください。

PCからのお申込み

<http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/seikatsu/2019/07/31/koukaikouza-2019-info/>もしくは【2019 公開講座「学校と地域の連携による放課後支援」】で検索→講座ページにあるお申し込みフォームからお申し込みください。

スマホからのお申込み

次のQRコードをスマートフォンで読み込み、申込みフォームに必要事項を入力し、お申し込みください。

